

開催地・夢洲はゴミの最終処分場。3月末にメタンガス爆発事故も。避難路は橋とトンネルだけ…



「大阪・関西万博」予定地を視察

日本共産党滋賀県地方議員団

写真上は、さきしま展望台から万博予定地「夢洲」を見学する議員団。写真下は参加した議員団(5月17日)



「大阪・関西万博」開幕まで11カ月となりました。開催地「夢洲(ゆめしま)」は、ゴミの最終処分場のために作られた人工島です。有害物質を含む川床の汚泥や建設残土、産業廃棄物が埋まっています。そのため今年3月末には、メタンガスによる爆発事故が起きま

聞けば聞くほど危険。こんなところ…

子どもも 滋賀県が 無料招待!?

した。万博開催中も爆発の危険が回避されたわけではありませぬ。期間中2820万人の入場者を見込んでいます。滋賀県は、4歳から高校生まで約18万人を無料招待するというのです。聞けば聞くほど危険。そこで日本共産党滋賀県地方議員団が現地視察しました。

●：「大阪・関西万博」開催地の現状を確かめようと日本共産党滋賀県地方議員団が17日、大阪此花区の夢洲へ。甲賀市からも山岡・岡田・西山の三名の議員団が参加。建設中の夢洲(ゆめしま)が一望できる咲洲(さきしま)展望台で、「カジノに反対する大阪連絡会」の中山直和事務局長から、問題点などの説明を受けました。「聞けば聞くほど危険。万博は、いまだからでも中止すべき。あまりにも危険な地域に子どもたちを招待するなんてとんでもない」ことを実感しました。

●：危険の第一は、そもそも開催地の夢洲は、もともと産業廃棄物の最終処分場で、有害物質を含む汚泥や建設残土などが埋められています。あまりマスキミでも取り上げられていませんが、3月28日、夢洲1区で溶接作業中にメタンガスに引火して爆発事故が起きました。ガスを抜く管が地中に何本も打ち込まれていますが、万博開催中もメタンガスは発生し続けるというこ

とです。爆発の危険は回避されたわけではありませぬ。●：第二の危険は、PCBを含む汚泥袋一万个は地中に埋めるといのですが、その地域は、観光バスの駐車場に。来場者は入口まで約一キロを炎天下に入口まで歩かなければなりません。夢洲2区・3区は、大阪湾や河川の浚渫土砂が埋められています。軟弱地盤のため液状化の心配もあります。●：第三の危険は、人工島ですから、万博会場へのアクセスは、新たに建設中の地下鉄と、陸路としては舞洲からの橋と咲洲からのトンネルだけです。地震や津波、台風などの自然災害時に、10数万人が避難するには無理があり、結局夢洲に取り残される危険もあります。●：当初1250億円の建設費は2350億円に。運営費も809億円が1160億円に膨れています。チケットの販売が進まず苦慮しています。●：こうしたなか具

「まちからいっしょに『母国』をつくろ

山ちゃんの一週間 ●…17日(金)は、早朝甲賀駅で宣伝、その後「大阪・関西万博」開催地を視察、学習交流。●…18日(土)は、9時から歯科検診、11時から大津で終日会議。●…19日(日)は、訪問等。●…20日(月)は、早朝赤旗配達、9時半から市役所で議員団会議、14時から草津で会議。●…21日(火)は、集金活動・議会準備等、19時半から水口で会議。●…22日(水)は、ニュース作成、議会準備等。●…23日(木)は、9時半から甲賀広域行政組合例月出納検査、午後から集金活動。

日本共産党  やまおかみつひろ **山岡光広** 市議会議員 活動報告 2024年5月26日 第1027号